

こどものまわりのおとなサミット 2025 の開催について

こども家庭庁は、こどもや子育てを応援する社会づくりの気運を高めることを目的に、「こどもまんなかアクション」を推進しています。

このたび、こどもまんなかアクションへの理解を深め日本全国で活動をよりよく広めていくために「こどものまわりのおとなサミット 2025」を開催いたします。

本サミットでは、全国各地で“こどもまんなか応援サポーター”として活動する「こどものまわりのおとなたち」に焦点を当て、こども・子育て支援の現場で得られた知見の共有や意見交換を行い、実践を広げていく場とします。

【開催概要】

開催日時:2026年 2月 6 日(金) 14:00~16:00

会場:霞が関プラザホール(千代田区霞が関 3-2-5 霞が関ビルディング1階)

対象:こども・子育て支援に関心のある自治体関係者及び民間事業者等

一般の方の現地参加受付は行いませんので予めご了承ください。

開催の様子は、オンラインで配信予定です。視聴ご希望の方は、以下のフォームからお申し込みください(申込フォーム中でオンライン配信 URL をご案内しています)

<https://forms.office.com/r/Sv8HAYj88L>



プログラム:

14:00 開会

オープニング映像

参加団体の活動の様子を映像でご覧いただきます

14:10 団体活動紹介～セッション(フィッシュボウル形式)

○メイン参加者(敬称略)

荒木裕美 NPO 法人ベビースマイル石巻 代表理事

青砥和希 一般社団法人 未来の準備室 理事長

鈴木 学 株式会社 埼玉りそな銀行 経営企画部サステナビリティ推進室 室長

小浦 詩 NPO 法人 じっくらあと 理事長

吉村迅翔 一般社団法人 JUNTOS 代表理事

宮内 孝 学校法人南九州学園 南九州大学人間発達学部子ども教育学科 教授

安藤温子 こども家庭庁 こどもまんなかアクション推進室 広報推進官

※グラフィックファシリテーションを取り入れます 協力:株式会社しごと総合研究所

16:00 閉会

■「こどもまんなかアクション」とは

こどもまんなかアクションは、こどもや子育て中の人たちが制度やサービスを気兼ねなく使えるよう応援することです。こどもたちのために何がもっともよいことを常に考え、こどもたちが健やかで幸せに成長できる社会を実現するという「こどもまんなか」の趣旨に賛同し、自らもアクションに取り組んでいただける個人、団体・企業、自治体等を「こどもまんなか応援サポーター」と呼んでいます。

【参加サポーターについて】

ONPO 法人 じっくらあと@石川県輪島市

能登半島地震以前から続く“変化しにくい”地域課題を改善し、こども・若者を地域全体で支える土壌づくりを進める。

10 代の居場所「わじまティーンラボ」の運営、多職種連携による一体的支援、予防的アウトリーチを柱に、学校・家庭外の安心できる場と継続的サポートを提供。

”しんどくない時から出会っておく”を重視し、早期から関係を築く出張ラボや性教育・ライフスキル授業を通じて、若者の主体性を育む。



[NPO 法人じっくらあと](#) [ごちゃまるクリニック](#)

○一般社団法人 JUNTOS@愛知県豊田市

愛知県豊田市・保見団地で「誰もが愛あるつながりを感じられる社会」を掲げ、こども主体の地域づくりを推進。居場所×学習支援や地域交流、自治会お手伝い、こどもの権利を軸に、土曜教室や地域イベントをこどもと共に作り、主体性を尊重した活動を展開。「JUNTOS＝一緒に」の名のもと、誰もが安心して思いを話し、自分らしくいられるコミュニティづくりを続けている。

[一般社団法人 JUNTOS | 保見団地での多文化共生・地域づくり](#)



○株式会社埼玉りそな銀行@埼玉県

埼玉りそな銀行は、支店等の空きスペースを活用してこどもの居場所等の地域共創スペースを整備し、越谷市から始まり現在は 7 か所で展開。

地域の支援団体にスペースを無償提供し、学習支援やこども食堂を実施、従業員ボランティアやお取引企業との連携イベントも多数行っている。

また、NPO への出向を通じて地域課題を学ぶ「共創人材トレーニー制度」も進め、これまでに 5 名が参加。

[埼玉りそな TODAY2025](#)

[埼玉りそな銀行 サステナ BOOK 2025](#)



○一般社団法人 未来の準備室@福島県白河市

福島県白河市で活動する一般社団法人で、高校生の居場所づくり・探究マイプロ支援・ボランティア中間支援を柱に、地域参画モデルの構築を目指す。

ユースセンター「コミュニティ・カフェ EMANON」では、高校生が無料で長時間利用でき、常勤スタッフが常に相談に応じる安心の環境を提供している。

[PROJECT EMANON | 高校生のサードプレイスをめ
ざす](#)



○学校法人南九州学園 南九州大学@宮崎県都城市

教員・保育士養成の専門性を生かし、包括的な子育て支援とこどもの居場所づくりを実践。

キャンパス内には全国初となる教育支援センター「青空ラボ」を開設し、学生ボランティア「チームなないろ」とともに教育委員会と連携した不登校支援を展開。さらに、子育て支援センター「みなみん」、保育士の魅力発信や地域課題解決に取り組む「チームくれよん」、中高生向けのボランティア講座などを通じ、多角的にこども・家庭を支えている。

[日本初「青空ラボ」都城市と連携した不登校対策支援プログラム | 南九州大学 Instagram](#)



ONPO 法人 ベビースマイル石巻@宮城県石巻市

「命を守る。地域とつながるこども子育て支援」を掲げ、妊娠期から18歳までの親子へ切れ目ない支援を実施。地域子育て支援拠点やサロンでの居場所づくりを中心に、子育て世代包括支援センターでの相談支援、ファミサポやホームスタートなど地域参加型の支援も展開。石巻市子どもセンターではこどもの権利を柱にこども参加で運営。また、父親支援(父子手帖作成など)にも取り組んでいる。

[NPO 法人ベビースマイル石巻は石巻地域の子育て情報をお届けします](#)



【本件連絡先】

こども家庭庁こどもまんなかアクション推進室
E-mail:kodomokatei-action@cfa.go.jp